

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		理念の共有と実践	理念をさらに深め、具体的にご利用者様のケアに繋げ、ご利用者様、ご家族様の幸せを追求する	具体的な場面想定をし、接遇等について事例検討等勉強会により理念の理解を深める。	6ヶ月
2		利用者ご家族様への情報配信の工夫について	ご家族様にご利用者様の状況、ホームの近況等が分かるような情報配信を行う。 ご利用者様、ご家族様が気軽に相談、要望、意見を伝えることのできるような環境、雰囲気作りを行う。	運営推進会議の中で、意見等を伝えやすい雰囲気作りを行なう。 太陽通信等により、ご家族の要望・意見に対する対応や現状を発信していく。 ご家族様との面会時にコミュニケーションをとることで、気軽に意見や要望を伝えやすい環境整備を行なう。	6ヶ月
3		運営推進会議を生かした取り組み	今まで以上に地域の方々、ご家族様にご利用者様の現状や、グループホームの取り組みを伝え、地域へ発信していく取り組みを行う。	グループホームの現状の課題や実施出来ている事柄、強化、達成項目などを報告していく。 包括支援センターや行政と協力して、地域へ発信していく取り組みを検討する。	6ヶ月
4					月
5					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。